

電気ご使用申込書およびお客さま設備工事設計図（完成届）兼施工証明書【電化でナイト・セレクト・おひさま昼トクプラン・高負荷率型電灯プラン】の記入方法

（ご記入にあたって）

記入例を参考に、太枠箇所へのご記入をお願いいたします。

（申込書左面の記入方法）

契約の統合

2つの契約を1つの契約へ変更する場合は○で囲んでください。

ご使用用途

お客さまへお届けする請求書などに記載される項目のため、お客さまの希望する内容をご記入ください。

業態

電気使用の業態を下表よりご記入ください。

業	新聞出版	農業	コンビニエンスストア	通信
態	運輸	学校・研究所	医療保険	官公署
	事務所・ビル	劇場・娯楽場	百貨店・商店	旅館・飲料店
	住宅用	その他		

需要場所

該当しない場合は選択不要です。お申込みの内容により、営業所から連絡させていただく場合があります。

送電ご希望日

送電希望日をご記入ください。

◆電柱・電線の改修工事を必要とする場合など工事の内容によっては、ご希望の日にもより工事期間等を要する場合がありますので、お早めにお申込みいただくようご理解ご協力をお願いします。

発電設備

発電設備の申込書との突合せに必要なため、「新規／既設／無」を○で囲み、発電の種類をチェックまたはご記入ください。

電灯容量決定方法

主開閉器の場合は種類、容量、メーカー・型式をご記入ください。

◆主開閉器契約の場合、機械式、電子式のいずれの場合もメーカー及び型式をご記入ください。

なお、主開閉器（電子式）が以下に該当する場合は「九州電力送配電（委託工事会社）への連絡」欄に該当する内容をご記入ください。

- ①中古品
- ②ブレーカーボックス（フタ）を開けたもの
- ③その他市販品に加工を施しているもの

設備内訳

機器名、出力区分、メーカー、型式、容量、台数は、電気料金（基本料金）のもととなる契約容量を確定するため、重要な項目であり、以下の点に注意してご記入ください。

◆使用される機器については必ず仕様書・カタログ等を添付ください。なお、仕様書等がない場合は、機器自体に記載している定格銘板等の写真を添付ください。また、機器出力容量の記入を誤ると、電気料金の誤りにつながりますのでご注意ください。

ご契約名義

間違いのないよう十分ご確認のうえ、ご記入ください。

◆電気契約者印は本人からの申込みであることを確認するため押印ください。

調理器

熱源

ご使用される設備の熱源をご選択してください。

区分（新規・買替）

オール電化住宅を把握するために、使用されるIH機器の情報が必要なことから、IH機器の区分・メーカー名・型式をご記入ください。

給湯機

ご使用される夜間蓄熱型機器・オフピーク蓄熱型電気温水器の、熱源、区分、メーカー名、型式、通電タイプ、販売店名をご記入ください。

◆夜間蓄熱型機器・オフピーク蓄熱型電気温水器の設置がない場合は、熱源以外のご記入不要です。
◆蓄熱式床暖房など、温水器・エコキュート以外の「夜間蓄熱型機器」設置の場合も同様に記入ください。

ご使用場所

番地まで必ずご記入ください。また、電話番号は必ずご記入ください。

お支払（送付）先情報（新設時のみ）

電気料金の支払方法を選択してください。

「口座振替払い」を希望される場合は、受付時に他の電気料金が既に振替払いされている口座があるかなどを確認させていただきますので、事前にお客さまへ確認をお願いします。

なお、新設時にいずれも選択がなければ振込票を発送することになります。

◆郵便物の送付先が使用場所と異なる場合には必ず送付先住所をご記入ください。

◆お申込内容が「新設」以外の場合、お支払情報に関するお申込の受付はできませんので、記入不要です。

引込諸元

①引込柱番号をご記入ください。

◆引込柱Noで送電に必要な供給設備の空き容量や、現場の位置などを確認しますので、正しくご記入ください。

②九州電力送配電の現場調査が必要な場合は「要」にチェックしてください。

③現場調査が必要な場合、必要な理由を「現場調査理由」欄にご記入ください。

④以下で供給方式を確認して○で囲んでください。

単相2線式100V	2L	単相2線式200V	2P
単相3線式100V	3L	3相3線式200V	3P

⑤引込柱から引込口までの距離をご記入ください。

◆100mを越える場合は「99」と記入し、「九州電力送配電（委託工事会社）への連絡」欄におよその距離をご記入ください。

⑥現行または新規引込を引込柱より直接引込む場合は「1.単独」、その他は「2.連接」を○で囲んでください。

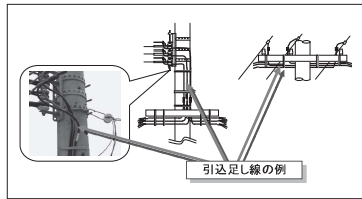
◆引込柱からNTT柱を経由して直接引込む場合は「1.単独」を○で囲んでください。

⑦引込方法を○で囲んでください。空中分岐の場合は、ワイヤーの有無を○で囲んでください。

◆「4.その他」の場合は、（ ）へご記入ください。

⑧引込金物種類を○で囲んでください。
◆「4.その他」の場合は、（ ）へご記入ください。

⑨引込柱に引込足し線（引込幹線）があるか、有無を○で囲んでください。（不明の場合は、記入不要です。）
◆引込足し線とは引込線を接続するため、低圧線から分岐した電線のことです。



⑩隣接敷地の上空通過の有無、通過がある場合は、上空を通過するお客さまの承諾をいただいているかを○で囲んでください。

⑪引込線の道路（国道、一般道）横断、河川横断の有無を○で囲んでください。

◆国道、河川を横断する場合は、官庁への占用申請に時間を要し、送電までに時間を要する場合がありますので、事前に九州電力送配電（株）までご相談ください。

⑫引込口取付点の高さをご記入ください。

【参考】道路等横断する際は、地上高5m以上の確保が必要

⑬アパート、マンション等で、複数のお客さまの計量器を同一箇所へ設置される場合の有無を○で囲んでください。

⑭住宅規模を㎡単位でご記入ください。1,000㎡以上の場合は、「999」とご記入ください。

⑮該当する施工区分を○で囲んでください。

1. 一般工事：指定工事、ACL工事以外の工事
2. 指定工事：「配線指定工事契約」に基づき屋内電気工事に伴う低圧引込線、計器、NTS工事を行うもの
3. ACL工事：「電流制限器工事に関する協定書」に基づき屋内電気工事に伴うACL新設、容量変更工事を行うもの

⑯高圧契約から低圧契約への変更有無を○で囲んでください。

⑰電灯の容量変更で電灯用と温水器用の引込線を共用している場合に限って温水器の契約容量をkW単位でご記入ください。

⑱高負荷設備（負荷設備の全負荷が継続して稼働する設備や定格電流以上の最大電流が一定時間流れる設備）が有る場合は、設置する設備を（ ）へご記入ください。

◆巨長や引込方法など引込ルートに関する項目の記入誤りや未記入箇所があると、引込工事が遅延する可能性があるため正しくご記入ください。

その他、申込情報

動植物等

該当しない場合は選択不要です。

◆動植物等に関連する設備を設置される場合は、お客さま側での停電時の設備対策（非常用発電機、停電警報装置等）を講じていただくようお願いしております。

◆その他関連する設備がある場合は、「その他」（ ）に設備の用途をご記入ください。

